

公表:令和 4 年 3 月 28 日 総数:20名 (100%) 事業所名:(福)上田明照会 蓮の音こども園

チェック項目		はい	いいえ	NA	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	17	3	0	・人数により仕切りなどを使い動きやすい空間になるよう設定している。また、グループ活動を取り入れ、空いているスペースを園全体で調整し活用できるようにしている。	・園内の環境を最大限に活用し、クラス内や他クラスとの調整に努め、子どもたちが心地よく安心して活動できるようにしていきます。
	② 職員の配置数は適切であるか	16	4	0	・当日の出席や個別状況に応じて、職員配置を調整し、安全に支援ができるようにしている。	・法令で定められている配置数は満たしています。 ・個別対応が必要な時には、職員間で調整し対応できるようにしていきます。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	20	0	0	・個別に応じた視覚支援や、生活空間の場所をシンボルマークで示し、動きやすさと見通しがもてるように工夫している。 ・子どもたちの階段の移動には十分配慮している。 ・速やかな情報共有に努めている。	・生活しやすいように安心・安全な環境を整え、子どもたち自ら行動できる空間を考えていきます。 ・職員が速やかに情報共有を行い、危険に対する意識を高めていきます。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	20	0	0	・従来の環境整備、衛生管理を行いながら、新型コロナウイルス感染症対策については情報収集を行い、職員、保護者に発信し感染防止に努めてきた。 ・子どもたちの生活のしやすさや、感染防止の観点から環境、活動共に配慮してきた。	・引き続き、手洗い、手指消毒、室内の清掃など感染対策に努め、子どもたちへの意識づけと共に、安心・安全な生活ができるよう努めていきます。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	20	0	0	・目標と支援方法、評価の振り返り等、定期的に職員間で共有している。 ・日常的な振り返りを行い、必要に応じて園全体で共有している。	・定期的な職員会議の開催やクラス会議、リーダー会議を行い、情報共有や業務の検証を重ねていきます。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	20	0	0	・保護者の思いを受け止め、改善すべき点については管理者を含め協議検討し、取り組みを行っている。	・保護者向け評価を実施し、集計しました。その内容に基づき、課題を抽出し、業務改善に努めています。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	20	0	0	・評価結果の公表と、結果を踏まえた改善目標の共有に努めている。	・法人ホームページに掲載します。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	20	0	・H17年度実施。 ・毎年、事業所における自己評価を行い、結果から課題を抽出し、取り組みを行っている。	・受審に向けて準備を進めていきます。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	20	0	0	・オンライン研修の情報を収集することで、幅広く職員が参加しやすくなった。 ・感染対策を行い、法人内では少人数や時間短縮、事業所単位により研修を行っている。 ・法人の委員会・研修会等zoom研修として対応することができた。	・オンライン研修など積極的に参加しながら職員間で情報共有をしていきます。 ・年間計画に基づき研修を企画し、支援の向上に努めます。

適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	20	0	0	・個別支援計画作成のための会議を開催し、児童発達支援管理責任者を中心にチームで目標を設定している。	・6ヶ月に1度個別支援計画を作成します。定期的にアセスメントを行い、ニーズ・課題を把握した上で、個々の発達に即した計画作成に努めます。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	20	0	0	・遠城寺式乳幼児分析的発達検査を導入している。 ・必要に応じてストラテジーシートや感覚からのアセスメントシート(JSI-R)を使用している。	・個別に応じたアセスメントツールを使用し、客観的な子どもの発達評価を行います。効果的な支援方法を職員間で共有していきます。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	20	0	0	・ガイドラインを基に計画の作成に努めている。 ・発達支援・家族支援・地域支援のそれぞれの項目から必要な目標を設定している。	・ガイドラインを理解し、具体的な支援を組み立てていきます。 ・計画書の内容についても、ご家族が読みやすく、分かりやすい内容で立案し、丁寧に説明していきます。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	20	0	0	・個別支援計画に基づき、月目標を設定。所見を通して家庭と共有できるようにしている。	・取り組みの評価を速やかにを行い、分かり易い内容でご家庭と共有できるよう取り組んでいきます。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	20	0	0	・常勤職員が中心となり立案しているが、クラス会議においても幅広い意見が取り入れられるよう努めている。	・クラス職員や園全体で調整しながら、計画的に立案できるよう努めていきます。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	20	0	0	・目的のある継続したプログラムは、年間を通して子どもたちの自信や成長に繋がっている。 ・グループ分けにより活動しやすくように工夫している。	・子どもの興味関心を引き出せるよう内容を工夫し、幅広いプログラムの立案を検討していきます。また、繰り返し行うことの意義も大切に捉えています。 ・安心・安全な環境の下、創意工夫に努め、子どもたちの主体性を育てます。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	20	0	0	・個別対応が必要な場合は、安心できるよう小集団の活動ができるようにしている。個々の成長を見ながら集団活動への参加ができるよう調整している。 ・個別支援計画に個別と集団の目的を記載し作成している。	・改善に努力してきた項目です。安心できる関係性の中で、自信が持てるようになると活動が広がってきます。 ・個別・集団を明記し、個々の様子やクラス全体の調整を図りながら柔軟に対応をしていきます。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	20	0	0	・開始前、スケジュールや役割の確認を行っている。不在の職員には速やかに伝達している。	・役割分担を確認しながら、適宜柔軟に対応していきます。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	19	1	0	・その日のうちに振り返りができるように時間を工夫し、良かった点や改善点の共有に努めている。 ・職員会議やクラス会議リーダー会議等、重層的に確認している。	・今後も職員の幅広い意見を徴収し、支援に生かせるよう努めます。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	20	0	0	・日々記録を取り、振り返りを行っている。	・法人共通のソフトを使用し、ケース記録の質の向上に努めます。支援の方向性や検証、改善のために更に活用していきます。
⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	20	0	0	・定期的なモニタリングを実施している。	・モニタリングで把握された改善点は、適正に対応します。	
	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	20	0	0	・管理者・児童発達支援管理責任者を中心に会議に参加し、関係機関との連携を図り職員への周知に努めている。	・会議の内容により、参加者の選任を行い、効果的な会議になるよう努めていきます。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	20	0	0	・市町村の保健師等が来訪し、子どもの様子の確認等を行い、地域との関係を維持している。	・連携すべき関係者と適宜関わり、家族の安心・安全な生活が実現できるよう努めていきます。

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携

⑳	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	20	0	0	・必要に応じて受診同行や定期的な支援会議を開催し、状況の確認を行っている。 ・移行支援についても学校見学の同行や連絡調整を行っている。	・相談支援専門員が中心となって招集された会議で、関係機関との情報共有に努め、安心して園生活や地域生活が送れるように努めます。
㉑	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	20	0	0	・医師の指示書、看護サマリーを元に対応している。看護師と連携しながら連絡体制を整えている。 ・確認が必要な場合は、速やかに連絡するようにしている。	・病院からの情報提供を基に、看護師と共に受入れ体制を整え、支援内容についても安全に過ごせるよう配慮していきます。
㉒	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	20	0	0	・保育園等の見学に同行し、体験ができるよう調整している。 ・移行先の保育園等からも参観、移行支援会議に参加してもらい、支援内容を確認している。 ・保護者の了解を得て情報提供書を作成している。	・移行準備として、様々な体験の機会を確保し、新しい環境への適応が図れるよう準備します。
㉓	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	20	0	0	・学校見学に同行し、体験ができるよう調整している。 ・学校からも参観、移行支援会議に参加してもらい、支援内容を確認している。 ・保護者の了解を得て情報提供書(プレ支援シート)を作成している。	・見学や体験を通してイメージが持てるよう学校と調整を行います。 ・移行支援会議をもちながらスムーズな移行が出来るよう努めます。
㉔	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	18	2	0	・管理者・児童発達支援管理責任者を中心に連携し、情報共有している。	・各種必要な研修等に参加し、支援の質の向上に努めます。
㉕	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	20	0	0	・隣接する保育園との日常的な関わりがある。	・日常的な自由交流を行っています。 ・個々の状況により、地域での交流の機会や、段階的に隣接保育園との交流が深められるように検討していきます。
㉖	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども子育て会議等へ積極的に参加しているか	19	0	1	・管理者・児童発達支援管理責任者を中心に参加している。	・社会状況の変化に対応できるよう、関係機関との連携に努めています。
㉗	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	20	0	0	・送迎時を中心に保護者との情報共有に努め、必要に応じて面談を設定している。 ・日々の様子は連絡帳に丁寧に記録するようにしている。 ・月ごとの所見を共有し課題の取り組みを確認している。	・定期的面談や適宜面談の機会を設け、共有をできるよう努めます。
㉘	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	20	0	0	・感染症の感染拡大時においては、中止や延期もあったが、シリーズでペアレント・トレーニングの学習会を行った。 ・年間計画に基づき、保護者向け学習会やクラス便り等を活用し、子育てについての情報など発信してきた。	・ペアレントトレーニングや学習会等、多くの保護者の皆様に参加していただけるよう工夫をしていきます。
㉙	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	20	0	0	・入園前、個別に時間を設け、説明の機会を作っている。	・契約時には、分かりやすく丁寧な説明を心がけます。
㉚	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	20	0	0	・6ヶ月に1度(新規利用児は中間評価も行う)作成する個別支援計画については、その都度個別面談を行い、説明している。	・丁寧な説明を行い、ご家族の同意のもと支援を提供していきます。

保護者への説明責任等	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	20	0	0	・担任レベルで解決が難しい事例については、管理者等も交えて対応している。 ・必要に応じて個別面談を行っている。	・子どもの日々の様子を観察し、保護者の思いに寄り添う支援を行います。随時、相談ができる体制を整えます。
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	20	0	0	・保護者部会や保護者会主催の会はあるが、感染症の感染状況を見ながら開催を調整してきた。中止の場合も多かったが、人数制限や、感染対策を講じて開催できるようにした。	・保護者同士の連携が図れるよう協力していきます。
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	20	0	0	・要望、苦情の対応は速やかに対応してきた。 ・日頃のやり取りで、連絡帳に相談内容が記載される事も多く、速やかに、適切な対応ができるよう心がけている。	・迅速丁寧な対応に努めています。
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	20	0	0	・クラスだよりを通じて、日頃の支援内容の目的等も踏まえ発信している。適宜、園からのお便りやオクレンジャーのシステムを活用し伝達している。	・連絡事項等、早めにお便りを発信できるように努めます。
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意しているか	20	0	0	・個人情報の取り扱いには留意している。	・職員教育を強化し、情報管理について適切に対処できるよう努めます。
	③⑨	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	20	0	0	・個々に応じた視覚支援を用いて対応している。 ・家庭からの発信に対しては速やかな対応を心がけ、適宜、園長、主任を含めて対応している。	・職員間で共有確認しながら丁寧な対応を継続します。
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	13	6	1	・定期的な活動にボランティアの協力を得ている。	・より開かれた事業所であるよう、地域交流を進めています。
非常時等の対応	④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	20	0	0	・一部、運営計画に記載し、各家庭に配布している。 ・防犯訓練、感染症予防等定期的に見直しを行っている。	・各種マニュアルの開示方法については検討していきます。 ・緊急時の対応については、オクレンジャーを活用しています。
	④⑫	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	20	0	0	・火災・地震・風水被害等、様々な緊急事態に備え訓練を行っている。	・月に1回の訓練を行い、その都度振り返りを行い、緊急事態に備えています。
	④⑬	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	20	0	0	・健康カードの提出や、適宜、看護師の面談を行っている。	・看護師を中心に個々の健康状態を把握し、安全に園生活が送れるよう服薬管理を含め対応していきます。
	④⑭	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	20	0	0	・診断書の提出により職員間で情報を共有し、手順に従って、安全に食事の提供をしている。	・管理栄養士・看護師と情報共有し除去食品の把握をし、代替食を提供するなど、安全管理に努めます。
	④⑮	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	20	0	0	・報告書を元に検証を行っている。	・全職員で共有し、防止に努めています。
	④⑯	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	20	0	0	・定期的な研修に参加し、支援の振り返りを行っている。	・法人内に虐待防止委員会を設置し、研修の機会を確保しています。 ・必要な関係機関と連携し、研修を重ねていきます。
	④⑰	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	20	0	0	・医師の助言により身体拘束が必要な場合は、子どもの様子を十分把握し、保護者の同意の下、話し合いを重ね、個別支援計画に記載している。	・やむを得ず身体拘束が必要な場合は、保護者と十分話し合いを重ね、個別支援計画に明記し、安全な支援に努めています。

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表:令和 4年 3月 28日

事業所名(福)上田明照会 蓮の音こども園 保護者等数(児童数) 40(40) 回収数 35 割合 87.5 %

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	34	1	0	0		・現状の空間を最大限に利用できるよう活動のしやすさと、感染対策としてグループ分けをしながら調整を行いました。今後も活動しやすい環境の工夫に努めます。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	32	0	1	2	・専門性ごとにどう配置されているか、こちらで判断できない。	・国の配置基準を十分満たしています。 ・お子さんの欠席状況により職員配置を調整する事があります。 ・お子さんの安全を第一に考慮し、園全体で支援できるように努めています。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	33	0	0	2	・パーテーション等使っていただきありがたい。	・見通しがもてるよう、個々に応じた環境調整やコミュニケーション手段を活用しながら、成長と共に評価・支援を行っていきます。 ・安心・安全な環境に努めます。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	35	0	0	0	・お迎えに行くと、とても丁寧におもちゃを拭いていてくれるので、コロナ禍でも安心して預けている。 ・掃除が行き届いているのと、コロナ対策もきちんとしてられていると思う。	・コロナ感染症対策に留意して取り組んできました。手洗い指導を行い、子ども自身が清潔を心がける取り組みを行いました。 ・グループ活動等動きやすくする工夫をしました。 ・引き続き、安心・安全な環境作りに取り組んでいきます。
適切な支援の提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	33	2	0	0		・お子さんや保護者様のニーズやご意見を踏まえ、園とご家庭が共有できる支援計画の作成に努めます。具体的な取り組みについても適宜お伝えしていきます。
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	34	0	0	1		・児童発達支援の指標となるガイドラインのダイジェスト版を基に説明を行っています。 ・ご家族の思いやお子さんの発達に合わせた具体的な目標を設定し、分かりやすい計画の作成に努めます。
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	34	1	0	0		・児童発達支援計画が月々の目標や実際の支援にどのように連動しているか、統一感のある支援に努めます。 ・お子さんの強みを生かし、自己決定・自己選択を大切にします。

	⑧ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	32	1	0	2		・年間計画に基づき、様々な活動が体験できるように計画を立てています。具体的にはクラス便りの月予定表でお知らせしています。環境設定と保育の視点を組み込みながら、個別と集団のプログラムを調整し、更に創意工夫のある活動内容を検討していきます。
	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	26	2	1	5	・無回答1 ・実際には機会はあると思うが、登園できていないため機会がない。いずれ機会がありタイミングが合えば活動したい。 ・コロナ禍だが、できる限りやっていた。交流があるかもしれないが、こちらまで情報が入ってこない。 ・コロナ禍で難しい所もあるが、もう少し甘露保育園や他園とも交流できればいいと思う。 ・たまにある時も、子どもがどうしても常時先生についてもらっているため、子ども同士で関わっているか分からない。	・意見が分かれた項目です。 ・コロナの状況で計画的な交流は少なく残念でしたが、隣接する保育園との交流は、園庭や自由遊びを中心に、クラス交流等においても行ってきました。クラス便りや行事の際にスライドショーでお伝えする機会もありました。年度当初は発信や説明不十分な所もあったかと思われず。 ・継続的な交流は、就学や保育園移行など、お子さんのニーズに合わせて対応しています。お子さんが幅広い経験ができるよう柔軟に対応していきます。 ・様々な環境の中で、両園の職員や子どもたちが、お互いを理解し合い、関わり合いを推し進めていけるように努めていきます。
	⑩ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	35	0	0	0		・引き続き、丁寧で分かりやすい説明を心がけます。
	⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がされたか	35	0	0	0		・児童発達支援ガイドラインのダイジェスト版を用い、お子さんの様子と照らし合わせながら具体的に説明を行いました。今後も、課題や取り組みを共有できるよう、より分かりやすい計画の作成に努めます。
保護者への説明等	⑫ 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	33	0	2	0		・ご家族の相談につきましては、その都度面談等、対応させていただきました。 ・保護者向け学習会は、感染対策を講じて行い、概ね実施できました。 ・保護者向けペアレントトレーニングは、継続して行うことができました。途中、コロナの感染レベルが上がり、日程の変更をしたことで参加できないご家庭が出てしまいました。
	⑬ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、共通理解ができているか	33	1	0	1	・連絡帳等により理解している。	・連絡ノートや送迎時、個別面談等は、ご家族の皆様と共有できる大切な時間であると考えています。今後も個別のニーズに対応できるよう、職員間の統一に努めていきます。 ・感染症に配慮して慎重に対応していた時期もありました。連絡や報告が不十分で不安感につながったことをお詫びし、今後、そのようなことがないように改善していきます。

	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	35	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・通院の前に面談の時間をとっていただき、子どもの様子についてどのように医師に相談すべきか、日頃の様子から助言をもらい助かった。医師からの指示にも共通認識を持って対応してもらい本当にありがたい。 ・定期面談以外に急な相談でもすぐに対応していただいてありがたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な面談や必要に応じた面談を随時行っています。日々の連絡ノートのやり取りは、お子さんの様子を伝え、ご家族と確認しながら思いに寄り添えるものであるよう、今後も努めていきます。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	26	4	2	2	<ul style="list-style-type: none"> ・無回答1 ・ママザウルス等により支援されている。 ・システムはあるものの、コロナにより機会が少なく残念に思う。 ・コロナ禍で行事など減ってしまうが、仕方がないと思う。 ・あまり交流する機会は得られなかった。 ・残念ながらコロナのためになかなか積極的に行動に移せない状況。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ感染症の感染拡大防止の観点から、年間予定が大幅に中止や縮小となりました。感染状況により対応してきたことで、時期的な影響が生じてしまいました。 ・感染防止対策も概ね定着してきましたので、今後も対策を講じながら可能な限り工夫しながら実施し、家族支援の一環として園としてもバックアップしていきたいと思えます。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	32	2	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・頼れる家族や預け先がない親は、短時間の勤務しかすることができない。タイムケアの体制をより整えていただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご家族の思いに寄り添えるよう、迅速、かつ適切な対応に努めます。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	35	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳等により情報を入手している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別性に配慮した支援に努めます。 ・感染状況を見ながらの判断により、行事の延期や変更、中止など多くありました。変更の場合は早めにお伝えしていきます。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	31	1	0	3	<ul style="list-style-type: none"> ・クラス便りはカラー写真入りで分かりやすい。 ・ホームページは見えていない。 ・すみません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・クラス便りや文書を通じてお伝えしています。緊急時連絡網等は、オクルンジャーで一斉配信をしています。 ・ホームページは更新されましたのでご覧下さい。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	34	0	0	1		<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の取り扱いについては職員で認識を深め、適切な管理・対応ができるよう強化していきます。
非常時の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	35	0	0	0		<ul style="list-style-type: none"> ・各種マニュアルは整備されています。「発達支援のしおり」に組み込み、その他必要に応じて随時お知らせしてきました。 ・防犯訓練においても、年2回、書面をもってご報告をさせていただきました。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	35	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな災害や不審者に備えて行われていると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年間計画に基づいて、毎月想定を変えながら各種訓練を行っています。 ・定期的に消防署や生活安全課の指導を受けて訓練を行いました。

満足度	⑳	子どもは通所を楽しみにしているか	33	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・休み明け以外は園を楽しみにしていると思う。 ・朝も一人でリュックをしょって、靴を履いて「園行く！」と張り切ってる。 ・楽しみにしているが、人見知りなのか、それを言葉や感情に出さないことがもどかしい。 ・親と離れるのは嫌がっても、行くことでも楽しいようだ。 ・楽しみにしているので安心しているが、不安定になってしまうことがあるので、先生方にサポートしていただき助かっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お子さんが楽しく過ごせるよう、また、ご家族の皆様が安心して送り出せるよう、更なる創意工夫に努めてまいります。
	㉑	事業所の支援に満足しているか	33	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・とても満足している。一人ひとりが大変な中、とても丁寧に接していただいていた感謝している。 ・園での子の状況を毎日詳細に連絡帳に記入していただいている。その点は特に満足している。 ・今は、週3日の登園でかなり家庭ありきの保育なので、もう少し園に重きを置きたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ感染症の感染状況により、柔軟な対応も多くありましたが、ご理解と温かい評価をいただきありがとうございました。 ・ご家族の皆様が安心・安全に過ごせるよう見守っていただく中で、お子さんの成長を共に喜び合えたことを大変嬉しく思います。 ・登園についてはお子さんのペースに合わせて対応できるよう、調整を行います。 ・これからも様々な面において迅速に対応できるよう、社会状況を柔軟に受け止め、児童発達支援センターの機能と役割を生かしていきたいと考えております。ご理解・ご協力をいただきありがとうございました。

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様から「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。